

誰でも使いやすいトイレ ～オールジェンダートイレ～とは？

日本でもジェンダーの在り方が柔軟になりつつありますが、改善すべき点は多く存在しています。性の多様性を認める社会の実現に欠かせないのが、トイレの問題です。

昨今では、誰もが利用できる「オールジェンダートイレ」が注目されています。

オールジェンダートイレとは性別に関係なく誰もが使いやすいトイレのことを言います。

多様性を求める声が高まる中、日本では公共施設を中心に、教育機関や商業施設などで徐々に普及しています。

そもそもオールジェンダーとは、男女だけでなく、性的マイノリティを含めたすべての性別を意味します。男女という身体的な性別だけではなく、心の性も重要視する考え方です。

身体的な性と心の性が異なる場合、外出先に男女別のトイレしかなければ、どちらも使いづらいという状況になります。

しかし、オールジェンダートイレなら、トイレの選択に悩む必要はありません。

身体と心の性別は関係なく誰でも利用できます。

世界的にみるとアメリカでは近年、ジェンダーをめぐる意識の高まりを背景に、男女共用のオールジェンダートイレが公共施設などを中心に急速に広がっているそうです。またスウェーデンではオールジェンダートイレが主流になっており、台湾でも普及しています。

オールジェンダートイレのメリットは性別関係なく利用できるというほかに、介護や育児でトイレ介助しやすいことや、オールジェンダーを考えるきっかけ作りになり、多様性を受け入れる輪が広がります。

しかし、デメリットも抱えています。一つはプライバシーの問題です。

見知らぬ人が入ってきたら？と不安を抱える人もいます。また性犯罪のリスクも懸念されています。



男女のピクトで「男女共同」を示した例

All Gender
Restroom



All Genderなどの言葉で性別問わず使えるトイレであることを示した例



どなたでもご自由に
お使いください

レインボーカラーで性的マイノリティにも配慮したトイレであることを示した例



さまざまなセクシュアリティをピクトで表現した例

多くの人が利用し多様性を受け入れる象徴ともいえるトイレ。

今後、私たちのジェンダーレスの理解と利用者のフィードバックによる企業努力によって、トイレの形も変わっていくのでしょうか。

誰もが使いやすい快適なトイレが普及するといいですね。

出典

1.TOTOのユニバーサルデザイン/ホッとワクワク+ (プラス) /Vol.52 (<https://jp.toto.com/ud/style/plus/52.htm>)

2.TOTOのユニバーサルデザイン/ユニバーサルデザインStory/Story08 (<https://jp.toto.com/ud/style/plus/story08.htm>)

3. GREEN NOTE/格差・貧困・人権/オールジェンダートイレとは？メリット・デメリット、日本の事例を解説 (<https://green-note.life/6513/>)